

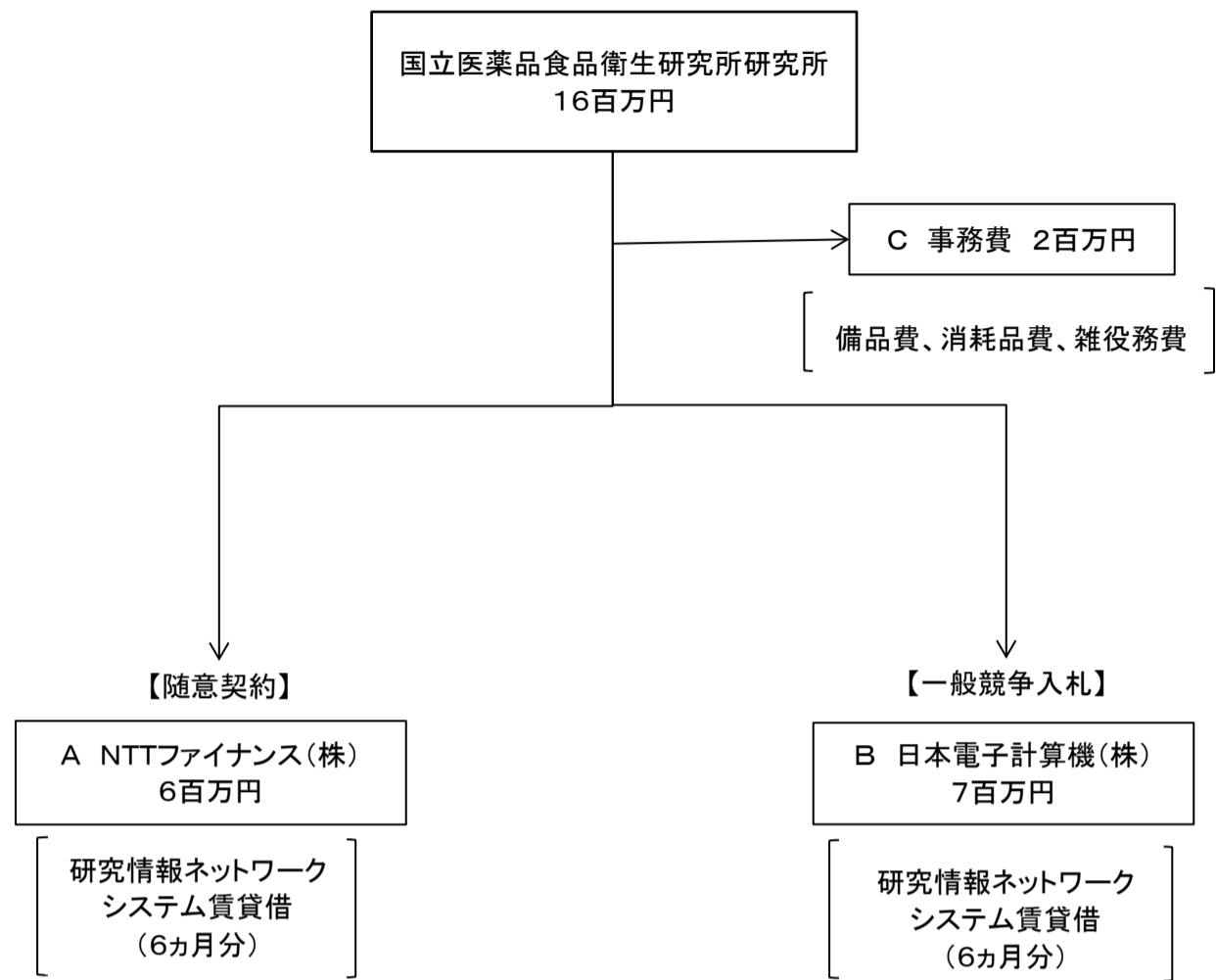
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	研究情報基盤整備費(研究情報整備費)	担当部局庁	国立医薬品食品衛生研究所	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成8年度	担当課室	総務部会計課	渡邊 裕一			
会計区分	一般会計	施策名	VI-3-4 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品、食品及び化学物質に関する安全性情報の根拠となる科学的データや専門家による評価情報をインターネットを通じて国内外の研究機関及び行政機関等と情報共有するため、研究情報基盤を整備することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国内外の研究機関・行政機関等に対し、①国立衛研の試験研究事業によって生成された試験研究データ、②国立衛研が中心となって、あるいは協力して編纂・整理・収集した科学的知識及び研究関連情報、③外部機関から国立衛研に提供された有用情報、等の情報を改ざん防止等の十分なセキュリティ対策を行った上でインターネットを通じて情報提供するとともに、外部の最新の研究情報を入手するため、必要な研究情報基盤の整備を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	18	18	17	17	17
		補正予算					
		繰越し等					
		計	18	18	17	17	17
		執行額	18	15	16		
	執行率(%)	100%	83%	94%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	研究情報ネットワーク基盤を整備することが目標であるため、定量的な成果目標は示せない。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研究情報ネットワーク基盤を整備することが目標であるため、定量的な活動目標は示せない。	活動実績(当初見込み)	—	—	—	—	—
単位当たりコスト	—	算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	試験研究費	3	3				
	電子計算機等借料	14	14				
	計	17	17				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的 状・ 況・ 予算 の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	－
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	－
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	－
資金の 流れ、 費目・ 使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	研究情報ネットワークシステム賃貸借について、平成23年10月の機器更新時に、一般競争入札を実施し、競争性を確保した。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	－
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	必要な経費に限定されている。
活動実績、 成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	－
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	－
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	－
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	－
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	－
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	国内外の研究機関等との情報交換により得た研究情報は、当所で行っている医薬品、食品及び化学物質の試験、検査及び研究に活用されている。
点検 結果	<ul style="list-style-type: none"> ・研究情報ネットワーク基盤は適切に整備されている。 ・執行管理表により支出先及び使途等について管理を行い、経費の適切な執行に努めている。 		
	<p style="text-align: center;">予算監視・効率化チームの所見</p>		
現状通り	<p>本事業は、医薬品食品、化学物質の研究に必要な研究情報基盤の整備に要する経費であり、執行状況等検証の上、引き続き適切な予算措置とすること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－	－		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	586	平成23年行政事業レビュー	533

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.NTTファイナンス(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	研究情報ネットワークシステム賃貸借 (6ヵ月分)	6			
計		6	計		0
B.日本電子計算機(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	研究情報ネットワークシステム賃貸借 (6ヵ月分)	7			
計		7	計		0
C.(株)伊藤サプライ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
備品費	研究用備品の購入	0.7			
消耗品費	研究用消耗品の購入	0.4			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTファイナンス(株)	研究情報ネットワークシステム賃貸借(6ヵ月分)	6	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本電子計算機(株)	研究情報ネットワークシステム賃貸借(6ヵ月分)	7	3	92.5%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)伊藤サプライ	研究用備品等の購入	1	随意契約	
2	(株)高長	研究用消耗品等の購入	0.5	随意契約	
3	(株)バイオテック・ラボ	研究機器の移設業務	0.2	随意契約	
4	(株)カラサワ	研究用消耗品等の購入	0.2	随意契約	
5	(社)日本化学会	研究用消耗品の購入	0.1	随意契約	
6	(独)国立印刷局	官報公告料	0.1		